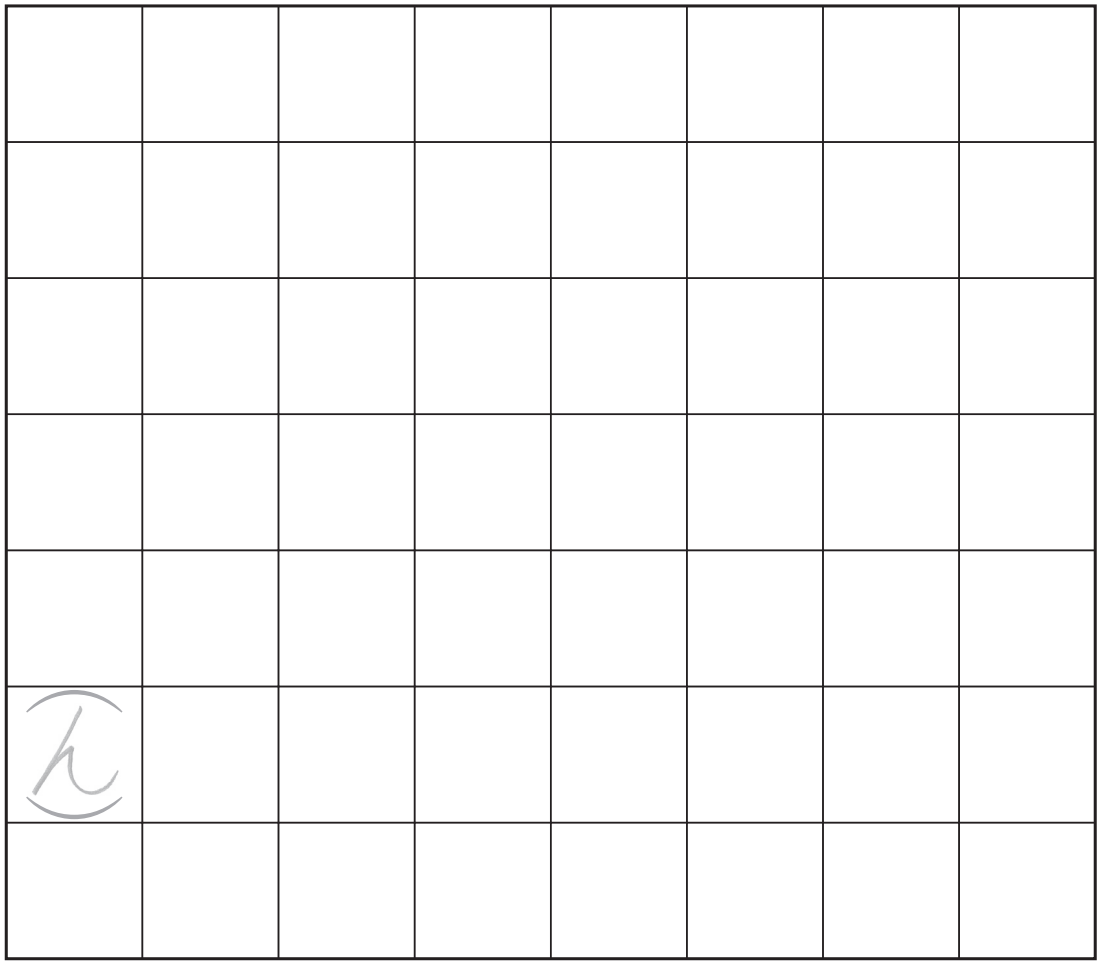
「いろは歌」で平仮名をマスターしよう①

年　組　名
氏

・仮名四十七文字を一度ずつ用いて作られた「いろは歌」を書こう。



「色は匂へど　散りぬるを　我が世誰ぞ
常ならむ　有為の奥山　今日越えて
浅き夢見じ　酔ひもせず」

美しい花もいずれは散ってしまう
私たちの人生も誰がそれを
永遠とすることができようか
道のない深い山のような
移ろいやすい人生の一日を
今日も越えていくのだけれど
浅くはかない夢を見たり
ぼんやりしたりすることはできない